

# みらいエコリフォームセンター 6月号VOL.42 東雲だより

ついに梅雨入りですが  
今年は本格的ですね。こ  
の大雨には本当にまいり  
ました。電車は遅れるし、  
現場も遅れる・・・



## 今月のトピックス

### 節湯水栓特集

- ①5月研修会および見学会報告
- ②「節湯水栓」特集
- ③荒尾先生寄稿「融通がきかなくなる」
- ④ラボ紹介「諏訪田製作所」オープンファクトリー



東雲3階に新しいリフトが設置  
されました。2か月ほど旧リフ  
トが使えず困っていましたが、  
ようやくフル稼働です。

## 5月研修および見学報告



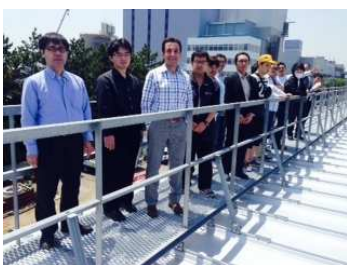
エアコン施工研修



システムバス現調研修



ガス可とう管研修



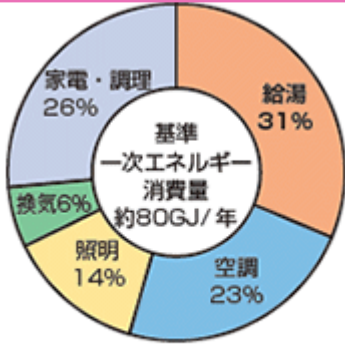
能力開発センター見学会

5月研修会及び見学会の実績をご報告します

- 5/9 城南職業能力開発センター見学会
- 5/13 ガス可とう管接続工事監督者研修
- 5/13 三井不動産リフォーム研修下見
- 5/20 フューチャテック 不動産やさんのDIY研修
- 5/21 事務局主催インストール研修エアコン施工
- 5/23 事務局主催インストール研修システムバス現調
- 5/27 KDS喜多村様写真撮影会
- 5/29 須賀工業様新人研修

# 改正省エネ法に対応する節湯の重要性

## 消費は給湯が最も大きい



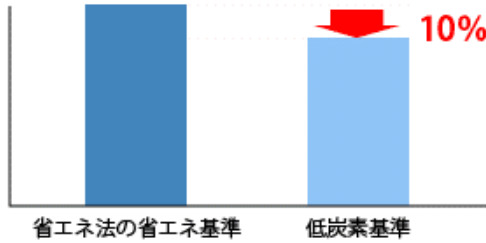
住宅・建築物の省エネ基準(2013年)における基準一次エネルギー消費量(東京4人世帯、床面積120m<sup>2</sup>の戸建住宅の場合)

## 改正省エネ法 低炭素認定基準

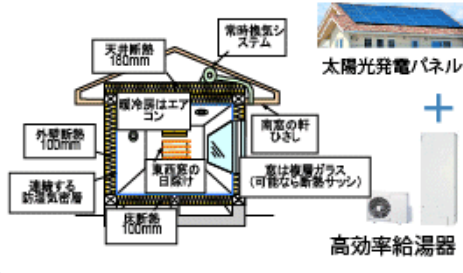
住宅一次エネルギー消費量  
省エネ基準からさらに  
10%削減要求

## 定量的評価項目(必須項目)

○省エネ法の省エネ基準に比べ、一次エネルギー消費量(家電等のエネルギー消費量を除く)が△10%以上となること。(※)



## 〈戸建住宅イメージ〉



高効率給湯器の採用  
節湯水栓の採用

## 選択的項目

省エネルギー性に関する基準では考慮されない、以下に掲げる低炭素化に資する措置等のうち、一定以上を講じていること

## 節水対策と併せて実施

エネルギー使用量の「見える化」などにより居住者の低炭素化に資する行動を促進する取組を行っている。

節水型機器の採用や雨水の利用など節水に資する取組を行っている。



## エコまち法

スマートアイランド対策

## 給湯設備の省エネ

1. 節水に関する取組
2. 【節湯水栓】の規定

# 節湯水栓の定義と対象商品例

## 住宅・建築物の省エネ基準

節湯種類		エネルギー削減率	水削減率
節湯A1	手元止水機構を持つ水栓	台所水栓：9% 浴室シャワー水栓：20%	台所水栓：9% 浴室シャワー水栓：20%
節湯B1	小流量吐水機構を持つ水栓	浴室シャワー水栓：15%	浴室シャワー水栓：15%
節湯C1	水優先吐水機構を持つ水栓	台所水栓：30% 洗面水栓：30%	なし
節湯A1・B1	上記組合せ	浴室シャワー水栓：32%	浴室シャワー水栓：32%
節湯A1・C1		台所水栓：36%	台所水栓：9%

## 住宅事業建築主の判断の基準

節湯種類 <sup>*1</sup>	台所水栓	浴室シャワー水栓
従来型	整流吐水型シングルレバー(最適流量6ℓ/分)	サーモ水栓+シャワーヘッド(最適流量10ℓ/分)
節湯A	手元等で容易に止水操作できること。(従来型に対して削減率9%以上)	手元等で容易に止水操作できること。(従来型に対して削減率20%以上)
節湯B	最適流量が5ℓ/分以下であること。(従来型6ℓ/分に対して17%以上削減)	最適流量が8.5ℓ/分以下であること。(従来型10ℓ/分に対して15%以上削減)
節湯AB	節湯Aおよび節湯Bの基準を満たしていること。	節湯Aおよび節湯Bの基準を満たしていること。

対象商品	台所	浴室
<b>節湯A</b>	 一般水栓 フットスイッチ	 タッチ水栓 マッサージシャワー
<b>節湯B</b>	 整流・シャワー水栓	 サーモ水栓 節水シャワー
<b>節湯AB</b>	 タッチスイッチ・ソフトシャワー水栓	 サーモ水栓 クリックシャワー

## 設計と設備工事18 「融通がきかなくなる」

一級建築士 荒尾 博

在来木造と言うと中心が大工さんで、刻みからほぞやなど接合部加工、建て方(構造躯体)、下地加工、断熱材施工、サッシ取付、石膏ボード張り、回り縁・幅木取付、床フローリング施工、天井版施工、室内建具枠、和室の床の間、長押、畳寄せ、広縁などからキッチン組み立て、下駄箱設置などなどやること満載で、それに伴う多種多様の道具が必要と合わせると大変で「高度な技術+労力+多種多様な道具」を考えると合わない仕事とも思えるくらいだったのです。しかし、腕のある職人の伝統は、古代から続き、左官や鳶、板金など優秀な職人さんが伝統的に支える日本の建築事情を、「桂離宮」に見せられた世界的な建築家ブルーノ・タウトは、「日本の設計士は幸せだ。腕のいい職人がいるから」とてもうらやましい国だとコメントを残しています。

そんな木造住宅の世界も時代の変化で大きく変わりつつあります。大きく変えたのが「プレカット」で、大工さんが木材屋さんなどの下小屋でベニヤ板などに墨を付けて構造躯体図を書き、柱や梁などの寸法切りからほぞなど接合部の加工をし、あいうえおと一二三の組み合わせ印を付ける作業が、プレカット工場加工へ取って代わっていったのです。

箱根の木の絶妙な組木など木組の妙は、未だに江戸城の門の釘を使わない組み方は解明されていないとか、地震時に木組みは意外と柔軟性があり強い、それが証拠に法隆寺の五重塔は千数百年倒れず存在しているなど大工さんの技術の基本中の基本部分が、工場コンピューターにより造られ、現場ではプラモデルのように組み立てれば良い時代になったのです。

そして、その後、特に21世紀に入って春夏秋冬、早朝から現場に向かい、汗水流すきつい仕事にこれからを担う若者たちのなり手は少なく、大工さんたちの高齢化もあってプレカットは一般化していき、

さらに、室内建具は枠とセット化しはめるだけになり、キッチンがシステムキッチンになって専門の施工屋さんが出現し、住宅用シャッターが普及してサッシの取付も専門化しつつあり、石膏ボードを専門に張る「ボード屋さん」など現場で大工さんの仕事は減っています。

皮肉にも職人さん不足をこれらの分業がカバーしている??時代になったのです。そして、すでに、あるハウズビルダーは、建て方も専門養成し、大工さんは和室があれば造作だけを依頼するビジネスモデルが実現しているのです。

問題は、木造住宅の現場での分業化が進んだことで、配線や配管など設備系の工事のように構造躯体や下地材と縦横斜め、沿わせたり貫通したりしなければならぬ施工で困ったときは「大工さんに相談すれば」が出来なくなってきていることなのです。配管の支えが必要だからここに補強材を付けると言っても大工さんに頼めなければ自分がしなければならぬ、しかし、ここが問題で、現場では必ず施工上の後先があり、勝手に出来ないことがある上、施工した部分の責任が問われることもあるのです。馬鹿なこと言っていると思われるかもしれませんが、瑕疵や不法行為の扱いは、21世紀に入りますますます厳しく問われる時代になっていて、瑕疵は10年、不法行為は20年遡って問われる時代です。しかも、誰がどのように工事した履歴(いえかるて等)も残される時代なのです。

工事現場では、設計図通り、製品取付は関連法とメーカーマニュアル通り厳守が必然になっています。それが、現場特有の収まらない等問題は、早めに把握して現場監督の指示を仰ぎ、施工後はどの指示に従ったか? 終了検査も含めて承認文書を残す時代なのです



画1 建て方中の柱組



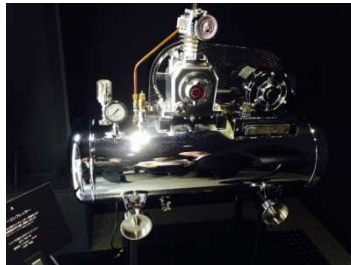
画2 柱には「る六」が

そんな時代の流れでも面白いことに工場プレカットされ現場に持ち込まれた部材には、建て方で職人と大工さんの重要情報ツール? 柱や梁に付けられた「る三」などいろはと一二三の記号は今でもしっかり残っています。

先日JERCOの工場見学会で新潟県三条市にある「諏訪田製作所」オープンファクトリーに行ってきました。すべての工程をガラス張りを通して見学できるようになっており、アイパッドで映像もみれます。



諏訪田製作所といえば、プロのネイリストたちが知るひとぞ知る世界の爪切りメーカーです。ぴかぴかのコンプレッサーでわかるようにみがきの技術は素晴らしいものがあります。



工場横のショップではバーもそなえており、おしゃれな店内です。



新潟県三条市高安寺1332番地  
TEL 0256-45-6111  
FAX 0256-45-4528  
E-mail suwada@suwada.co.jp

東雲だより6月号”編集後記 ☆ドルチェ☆

— びわの木 —

東京都千代田区の街路樹にはちょこちょこ“びわの木”が植わっていて、今年度収穫の時期を迎えています。毎年この季節になるとオレンジ色の実をたくさんつけるので、ずっとずっと気になっていたんですけど、さすがに木の周辺のお店の方々と何の接点も無いのに勝手に収穫するのも如何なものか・・・と思って泣く泣く千代田区在住の鳥たちが突ついているのを眺めていました。

そんな私にも今年やっとチャンスが巡って来て、先日初のびわの実収穫をしたんです☆因みにこのびわの木は区で植えたものではなくて、昔目の前に住んでいた方が植えたもので、ある時から実をつけるようになったそう。「チャレンジする気がある方はどうぞ！」というスタンスだと現住人のおじいさんが教えて下さいました。

初収穫して早速味わってみると、自然の優しい甘さについついニッコリ(笑)おいしいい～！スーパーで売っているものとは違うので、小ぶりだし糖度がすごく高い訳ではないけれど、素朴で本当に美味しくて、しかも長年生つばゴクンで終わっていたので、自分で収穫が出来た喜びも加わって更に美味しかったです！季節のものを味わえるって本当にステキ！まだ数週間は収穫出来そうな感じなので、今年の梅雨は楽しく過ごせそうです♪

佐藤 深雪



お問い合わせは

# みらいエコリフォームセンター

〒135-0062 東京都江東区東雲2-9-7 東京配送センター内  
TEL.03-3527-5900<代> 営業日▶月～金9:00～17:00 土:応相談

●お問い合わせは  
TEL.03-3527-5628 FAX.03-3527-6070

りんかい線  
しののめ  
駅徒歩4分

ご案内図

しののめ 東雲駅出口 東京港  
東雲駅入口  
首都高速湾岸線  
東京配送センター  
みらいエコリフォームセンター  
至国際展示場